



📺 鳳凰高校生による海の授業



笠沙の海の豊かさを知ってほしいと、3月11日、笠沙小学校で開催されました。鳳凰高校ではタカエビや深海魚・海ゴミについて学ぶ課外学習のほか、海に関するポスターコンクールやイベント参加など積極的に活動しており、これまで学んだことをワークショップやクイズを交えながら小学生に教えていました。笠沙小6年の若松悠月^{ゆづき}さんは、「綺麗だと思っていた砂浜に沢山のゴミがあることを知って驚いた。これからは海を汚さないようにしたい」と話しました。

📺 「南さつま市生活BOOK」完成



外国人住民の増加や国籍の多様化に伴い、外国人向けの生活情報誌を作成する市の事業に協力した鳳凰高校と日本語教室を運営する株式会社SLAが、4月7日、完成した「南さつま市生活BOOK」を市へ贈呈しました。同誌では、ごみ分別や防災等の情報がやさしい日本語とイラストを用いて説明されています。鳳凰高校3年の茅野琥太郎^{こたろう}さんは、「南さつま市での生活に少しでも役立ててほしい」と話しました。

📺 企業版ふるさと納税 寄附目録贈呈式



3月23日、市役所で企業版ふるさと納税の寄附目録贈呈式がありました。4企業から目録を受け取った市長は「非常にありがたい。今後も互いに協力して南さつま市を盛り上げていきたい」とお礼の言葉を述べました。いただいた寄附は市内3高校生による地域活性化事業「南さつま飛びたて高校生事業」に活用します。
＜企業版ふるさと納税 寄附企業＞

- 株式会社田代設計工房 ■株式会社ダイナム
- 株式会社鹿児島銀行 ■アロエ本舗株式会社

📺 外国人技能実習生が市長を表敬訪問



4月5日、パナソニックデバイスSUNX九州株式会社に新たにベトナムから着任した外国人技能実習生14名が市長への表敬訪問に市役所を訪れました。歓迎式で日本の歌を披露するとともに、市長と一緒に“南さつま音頭”を踊った実習生らは「市民と楽しく交流する機会を増やして、本市での生活を楽しまたい」と話しました。技能実習生の若い力は、地域との交流促進をはじめ、地域経済の活性化にも大きな期待が寄せられます。